

平成29年度版

中学校 英語

2年生学習教材

**Second Step**

**Basics in English Grammar**

年 組

名前 \_\_\_\_\_

**足立区教育委員会**

# 目次

## 第1学年 *First Step*

1	be 動詞	P 1 - P 4
2	一般動詞	P 5 - P 8
3	3人称・単数・現在形	P 9 - P 12
4	can	P 13 - P 16
5	現在進行形	P 17 - P 20
6	過去形	P 21 - P 24
7	疑問文	P 25 - P 28

## 第2学年 *Second Step*

1	be 動詞の過去形 / 過去進行形	P 1 - P 4
2	will / be going to	P 5 - P 8
3	There is (are) / have to	P 9 - P 12
4	動名詞 / must・mustn't	P 13 - P 16
5	to+動詞の原形	P 17 - P 20
6	比較の文	P 21 - P 24
7	いろいろな文型 / 接続詞	P 25 - P 28
8	受け身	P 29 - P 32

## 第3学年 *Final Step*

1	不定詞Ⅱ	P 1 - P 4
2	現在完了形 (継続・完了)	P 5 - P 8
3	現在完了形 (経験) / it for to	P 9 - P 12
4	現在分詞・過去分詞	P 13 - P 16
5	関係代名詞	P 17 - P 20
6	間接疑問文 / make (call) A+B	P 21 - P 24
7	疑問詞+不定詞	P 25 - P 28
8	名詞の後置修飾	P 29 - P 32

# 1-① be 動詞の過去形 / 過去進行形

基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

- (1) I was busy yesterday.  
(私は昨日忙しかった。)
- (2) We were eating dinner at seven last night.  
(私たちは昨夜7時に夕食を食べていました。)

解説

is, am の過去形は **was**, are の過去形は **were** を使います。  
主語によって **was, were** と使い分けます。

ここで覚えてほしい語句

was (is, am) の過去形 were (are) の過去形 then その時 last ~ この前の ~  
~ ago ~ 前 yesterday 昨日

1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に3回書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

英文

英文

(2) 英文

日本語 ( )

英文

英文

2 例のように次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、英文を3つ書きましょう。

～は・が	～でした	主語の状態を表す語句	過去を表す語句
I	<u>was</u>	tired	then
Koji		<u>eating</u> dinner	yesterday
Nick and Tina	<u>were</u>	at home	last Wednesday
They		happy	at eight last night

\* was(were) ~ing で「～していた」という意味になるよ

(例) 英文 **Koji was tired then.**

日本語 ( コウジはその時疲れていました。 )

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

(3) 英文

日本語 ( )

# 1-② be 動詞の過去形 / 過去進行形

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

be (is, am, are) のもとの形 busy 忙しい shoes くつ library 図書館  
be at home 家にいる

### 1 ( ) に was, were と適する語を書きましょう。

(例) Koji ( **was** ) at home ( **yesterday** ). コウジは昨日、家にいました。

(1) We ( ) in our library an hour ago.  
一時間前、私たちは図書館にいました。

(2) My father ( ) ( ) busy yesterday.  
私の父は昨日、忙しくありませんでした。

(3) These shoes ( ) 2,980 yen last week.  
この靴は先週、2,980 円でした。

(4) Ken ( ) ( ) the piano then. ケンはその時ピアノを弾いていた。

(5) What ( ) you ( ) then? あなたはその時、何をしていましたか。

(6) A : ( ) you ( ) TV then? あなたはその時、テレビを見ていましたか。  
B : Yes, ( ) ( ). はい、見ていました。

be 動詞のルールを思い出そう。

疑問文

Was / Were + 主語 + ~ ?

否定文

主語 + was / were + not + ~.

### 2 次の英文を指示に従って書きかえましょう。

(例) Koji was busy yesterday. [~でしたか? という疑問文に]

→ Was Koji busy yesterday?

(1) Your sister was at home yesterday. [~にいましたか? という疑問文に]

(2) Ted was running in the park then. [~していましたか? という疑問文に]

(3) Aya and Kana were busy last month. [~ではなかった、という否定文に]

(4) Taku was eating lunch then. [~していなかった、という否定文に]

was not = wasn't  
were not = weren't

(5) Koji was studying at eight last night. [~していなかった、という否定文に]

# 1-③ be 動詞の過去形 / 過去進行形

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

class 授業、difficult 難しい then その時 where どこに French フランス語

### 1 例にならって次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。

ただし、文頭の語は大文字になおして書きましょう。

(例) [ Koji / at home / was / yesterday ]. コウジは昨日、家にいました。

Koji was at home yesterday.

(1) [ Aya / yesterday / busy / not / was ]. アヤは昨日、忙しくなかった。

(2) [ the class / was / difficult ]? その授業は難しかったですか。

(3) [ last night / they / where / were ]? 彼らは昨夜、どこにいましたか。

(4) Lily [ studying / then / was / French ].

リリーはその時、フランス語を勉強していました。

(5) A: [ they / doing / were / what ] then?

その時、彼らは何をしていましたか。

B: [ listening / they / were / to / music ]. 音楽を聞いていました。

(6) A: I visited you last night. But you were not at home.

[ you / where / were ]? どこにいたの。

B: [ I / the park / in / was ]. 公園にいたんだ。

(7) A: [ were / doing / what / you / there ]? そこで何をしていたの。

B: [ practicing / I / soccer / was ] サッカーの練習をしていたんだ。

# 1-④ be 動詞の過去形 / 過去進行形

年 組 番 名前

1 次の表に be 動詞の過去形について書きましょう。

現在形	過去形
is, am	
are	

※be 動詞の現在形 (is, am, are) と同じように、  
主語によって使い分けます。

2 次の文はどんな意味になるでしょうか。 \_\_\_\_\_ に意味を書きなさい。

- (1) I was at home last night. (昨夜、私は家 \_\_\_\_\_ )  
 (2) I was eating dinner then. (その時、私は夕食を \_\_\_\_\_ )

3 コウジとクミが、休み時間に教室で話しています。

\_\_\_\_\_ の単語に注意しながら、2人の会話文を読みましょう。 \_\_\_\_\_ には、  
どんな会話になるか続きを自分で考えて書いてみましょう。以下の例を参考にしましょう。

Koji: Where were you at 8 last night?

Kumi: I was at home.

Koji: Oh, you were at home. What were you doing then?

Kumi: I was eating dinner then.

Koji: What did you eat?

Kumi: I ate curry and rice. \_\_\_\_\_

Koji: \_\_\_\_\_

Kumi: \_\_\_\_\_

会話例

Kumi: I ate curry and rice. It was very good (delicious).

Koji: Who cooked it?

Kumi: My father did(=cooked). I love my father's dishes.

※dish料理

## 2-① will / be going to～

基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

(1) I will watch TV after school. (私は放課後、テレビを見ます。)

(2) I am going to buy the book next Sunday.

(私は次の日曜日、その本を買う予定です。)

解説

(1) 「will+動詞の原形」で「～するつもり」「～でしょう」と意思や未来のことを表します。また会話では I will→I'll, You will →You'll, He will →He'll などの短縮形がよく使われます。

(2) 「be(=is, am, are) going to+動詞の原形」で「～する予定だ」「～するつもり」と自分の予定を表します。

ここで覚えたい語句

will ～するつもり、～でしょう be (=is, am, are) going to ～する予定だ  
tomorrow 明日 next～ 次の～ call 電話する tonight 今夜 later 後で soon すぐに

1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に2回書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

英文

(2) 英文

日本語 ( )

英文

2 例のように will, be going to を使い、それぞれの語句を組み合わせて英文を3つ書きましょう。

～は・が	will / be going to	～する	時を表す語句
I	will	study hard	tomorrow
We	am going to	clean her room	every day
You	is going to	call	tonight
Koji	are going to	go home	later
My brother		get up at six	soon

(例) 英文 I am going to study hard tonight.

日本語 (私は今夜一生懸命に勉強する予定だ)

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

(3) 英文

日本語 ( )

## 2-② will / be going to ~

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

call 電話をする cook breakfast 朝食を食べる clean my room 部屋を掃除する  
stay 滞在する tomorrow 明日 after school 放課後

### 1 日本語に合うように( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) I am ( go / going ) to practice basketball.

私はバスケットボールを練習するつもりです。

(1) Tina ( am / is / are ) going to visit her friends.

ティナは友達を訪問する予定です。

(2) We are ( go / going ) to study after school.

私たちは放課後勉強する予定です。

(3) Are you going to ( stay / staying ) in the hotel?

あなたはホテルに滞在する予定ですか？

(4) I will ( go / going ) fishing with my father.

わたしはお父さんと釣りに行くつもりです。

(5) It will ( be / is ) rainy tomorrow.

明日は雨でしょう。

am, is, are の原形は？

### 2 次の文を[ ]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) Lily will go back to the USA. [~しますか？という疑問文に]

**Will Lily go back to the USA?**

(1) You will go home at five. [~しますか？という疑問文に]

(2) She will come here. [~しないでしよう、という否定文に]

will not=won't

(3) It will be sunny tomorrow. [~ですか？という疑問文に]

(4) Aya is going to cook breakfast. [~する予定ですか？という疑問文に]

(5) You are going to practice the piano. [~する予定ではないという否定文に]

(6) I go to the beach. [next summer を加えて行くつもりですという意味の文に]



## 2-③ will / be going to～

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

club activity 部活動 study hard 一生懸命勉強する visit～ ～を訪問する  
on weekend 週末に arrive 到着する airport 空港

1 次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [ will / practice the piano / on weekend / we ].

私たちは週末にピアノを練習するつもりです。

**We will practice the piano on weekend.**

(1) [ go to / will / the club activity / I / today ]. わたしは今日、部活動に行くつもりです。

(2) [ Kumi / will / play the flute / not ]. クミはフルートを演奏しないつもりです。

(3) [ I / study / for the test / will / hard ].

私はテストに向けて一生懸命勉強するつもりです。

(4) [ Korea / I / am / to / going / visit ] next summer.

私は、今度の夏に韓国を訪れる予定です。

(5) [ be / it / rainy / will / tomorrow ]. 明日は雨でしょう。

(6) [ will / you / lunch / where / have / today ]?

今日、あなたはどこで昼食をとるつもりですか。

where は文の  
最初だよね!

(7) [ are / to / you / what / going / do ] this Sunday?

あなたは今度の日曜日に、何をする予定ですか

(8) [ going / we / at / are / to / arrive / Haneda airport ].

私たちは羽田空港に到着する予定です。

## 2-④ will / be going to ~

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

practice judo 柔道をする go home 家に帰る want to ~したい nature 自然

1 次の文はどんな意味になるでしょうか。\_\_\_\_\_に意味を書きなさい。

(1) I am going to visit Hokkaido. (私は、北海道\_\_\_\_\_)

(2) I will go with you. (私は、あなたと\_\_\_\_\_)

2 コウジとケンジが、休み時間に教室で夏休みに北海道に行く予定について話しています。  
\_\_\_\_\_には、北海道で何をするのか2人で話し合っている内容が入ります。  
どんな会話になるか、以下の例を参考にして続きを自分で考えて書いてみましょう。

Koji: Where are you going to visit this summer?

Kenji: I am going to visit my friend in Hokkaido.

Koji: Do you want to come with me?

Kenji: Sure! I will go with you.

Koji: Thank you. What will we do in Hokkaido?

Kenji: \_\_\_\_\_

Koji: \_\_\_\_\_

Kenji: \_\_\_\_\_

### 会話例

Koji: Thank you. What will we do in Hokkaido?

Kenji: Well... I like nature in Hokkaido. How about you?

Koji: I like delicious food in Hokkaido. ※delicious = good

Kenji: OK. Let's go camping and enjoy BBQ!

### 3-① There is (are) ~

#### 基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

- (1) There is a summer festival in my town.  
(私の町には、夏祭りがあります。)
- (2) There are many temples in my town.  
(私の町には、お寺がたくさんあります。)

#### 解説

There is [are] ...は「...がある、いる」という意味になります。「...」が1つなら is, 2つ以上なら are となります。「...があった、いた」という過去の文にするときには is → was, are → were にかえます。

#### ここで覚えたい語句

There is a ~ ~が(1つ)あります    There are ~s ~が(2つ以上)あります

#### 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に2回書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

英文

(2) 英文

日本語 ( )

英文

#### 2 「...がある、いる」「...があった、いた」という文になるように、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) There ( is / are ) a computer in my room.

私の部屋にはコンピュータがある。

下線部の語句が鍵。

単数 → is / 複数 → are

(1) There ( is / are ) a big park near the station.

駅の近くに大きな公園がある。

(2) There ( is / are ) many books in our school library

図書室には、たくさんの本がある。

現在形かな、過去形かな

(3) There ( is / are / was / were ) a lot of libraries in Adachi-ku.

足立区には、たくさんの図書館がありました。

#### 3 次の英文を指示に従ってかきかえましょう。

(例) There is a hospital near the station. ( ~がありますか? という疑問文に)

Is there a hospital near the station?

be 動詞の文と同じ

(1) There are many CDs in your room. ( ~がありますか? という疑問文に)

(2) There is a station in my town. ( ~がありませんという否定文に)

### 3-② There is (are) ~

年 組 番 名前

#### ここで覚えない語句

want to ~ ~したい on the right (left) side of ~ ~の右(左)側に  
in the center of ~ ~の中心に agree 賛成する instead その代わりに

- 1 あなたの家族は引っ越しをすることになりました。新しい家でも兄弟 2 人で部屋を共有することになりました。Koji と Kenji の会話を読んで、それぞれの家財道具が置かれる場所を絵で描いて下さい。

部屋に置く家具：two desks, one TV set, one bookshelf(本棚)、one table

Koji: I want to put my desk on the right side of this room.

Kenji: OK, so I want to put mine on the left side. Can I?

Koji: Sure. Where do you want to put our table?

Kenji: Well, I want to put it in the center of this room. OK?

Koji: Yes, how about a TV set?

Kenji: We don't need it.

Koji: Why?

Kenji: Our room is too small, and we can watch it in the living room.

Do you agree?

Koji: No, I don't agree with you. I want to watch it in our room. So I want to put it by the right wall near my desk.

Kenji: OK, instead, can I put the bookshelf near my desk on the left side of this room?

Koji: Yes, you can.

Koji and Kenji's room



Koji's desk

Kenji's desk

a TV  
set

a bookshelf

a table

# 3-③ have to の文

年 組 番 名前

## 基本文を覚えましょう

- (1) I have to do my homework.  
(私は宿題をしなければならない。)
- (2) You don't have to get up early.  
(あなたは早く起きなくてもよい。)

## 解説

- (1) have to は「…しなければならぬ」という意味になります。主語が三人称・単数形で、現在形の時 is has to となります。また過去形の文では had to となります。to の後は動詞の原形を使います。
- (2) don't have to は「…しなくてもよい」という意味になります。主語が三人称・単数形で、現在形の時 is doesn't have to となります。また過去形の文では didn't have to となります。to の後は動詞の原形を使います。

## ここで覚えない語句

have to 「～しなければならぬ」 don't have to 「～しなくてもよい」

## 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に2回書き写して覚えましょう。

- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
英文 \_\_\_\_\_
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
英文 \_\_\_\_\_

## 2 日本語に合うように、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

- (1) I ( have / don't have ) to call my friend.  
私は友達に電話をしなければならぬ。
- (2) Tina ( has / doesn't have ) to study English.  
ティナは英語を勉強しなくてもよい。
- (3) We ( had / didn't have ) to clean our classroom.  
私たちは教室を掃除しなくてもよかった。
- (4) Do you have ( be / to be ) home by five?  
あなたは5時までに家に帰らなくてはいいませんか？
- (5) Min-ho ( has / had ) to help his father yesterday.  
ミンホは昨日、お父さんを手伝わなくてはならなかった。

# 3-④ have to の文

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

finish 終わる by tomorrow 明日までに wrote writeの過去形 station 駅

### 1 次の英文を指示に従ってかきかえましょう。

(例) You have to finish your work by tomorrow.

(明日までに終えなくてははいけませんかという疑問文に)

Do you have to finish your homework by tomorrow?

(1) You have to get up at six.

(6時に起きなくてははいけませんか?という疑問文に)

一般動詞の疑問文・  
否定文は do を使うよ

(2) Aya has to practice the drums. (練習しなくてははいけませんかという疑問文に)

(3) We have to eat lunch in the classroom. (教室で食べなくてもよいという意味の文に)

(4) I wrote a letter to my teacher. (手紙を書かなくてもよかったという意味の文に)

### 2 次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字になおして、全文を書きましょう。

(例) [to / we / come to / by eight twenty / have / school].

(私たちは8時20分までに学校にこなくてははいけない。)

We have to come to school by eight twenty.

(1) [ have / breakfast / I / to / make ] today.

私は今日朝食を作らなければならない。

(2) [ don't / school / go / to / have to / we ] in summer.

私たちは夏には学校へ行かなくてもよい。

(3) [ you / walk / the station / do / have to / to ]?

あなたは、駅まで歩かなくてはなりませんか?

(4) [ had / we / try / to ] it again.

私たちはもう一度それに挑戦しなければならなかった。

## 4-① 動名詞

基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

(1) I enjoyed swimming. (私は泳ぐことを楽しみました。)

(2) My hobby is running. (私の趣味は走ることです。)

解説

(1) 動詞に ing がついた形は1年生で学習した「…している(進行形)」という意味のほかに「…すること」という意味にもなります。

(2) 「私の趣味は走っています」という日本語はおかしいですね。  
進行形 ( be + ~ ing ) と形は同じでも、動名詞「…すること」という意味で使われることがあります。主語をよく見て判断しましょう。

### 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に書き写して覚えましょう。

- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )

### 2 次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、意味の通る英文と日本語を書きましょう。

～は・が	～する・した	～すること
I	like	playing soccer
Koji	likes	reading books
They	enjoy	studying English
My hobby	is	talking with friends

- (例) 英文 Koji likes playing soccer.  
日本語 (コウジはサッカーをすることが好きです。)
- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )

### 3 日本語に合うように、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) I like ( read / reading ) books. 私は本を読むのが好きです。

- (1) Taku likes ( watch / watching ) a movie on TV.  
タクはテレビで映画を見るのが好きです。
- (2) Aya enjoys ( speak / speaking ) English.  
アヤは英語を話すことを楽しめます。
- (3) Do you like ( study / studying ) math?  
あなたは数学を勉強することが好きですか？
- (4) Min-ho's hobby is ( play / playing ) basketball.  
ミンホの趣味はバスケットボールをすることです。

## 4-② 動名詞

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

listen to ~ ~を聴く important 大切な free time 暇な時間

### 1 次の文を指示に従って書き換えなさい。

(例) You like playing soccer. [サッカーをするのが好きですかという疑問文に]

Do you like playing soccer?

(1) You enjoy listening to music. [音楽を聴いて楽しめますかという疑問文に]

(2) Aya likes playing the piano. [ピアノを弾くのが好きですかという疑問文に]

(3) I like having rice for breakfast. [ご飯を食べるのが好きではないという否定文に]

### 2 例にならって、次の[ ]内の語を並べかえ、意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) [ likes / Min-ho / comic books / reading ] ミンホは漫画を読むのが好きです。

Min-ho likes reading comic books.

(1) [ volleyball / likes / playing / Koji ].

コウジは、バレーボールをすることが好きです。

(2) [ every day / important / studying / is ]

毎日勉強することは大切です。

文の最初は、「毎日、勉強すること」を表す語句だね。

(3) [ do / doing / you / what / like / in your free time ]?

あなたは時間がある時、何をすることが好きですか。

(4) [ likes / running / my brother / very much ].

兄は走ることがとっても好きです。



## 4—③ must・mustn't

年 組 番 名前

### 基本文を覚えましょう

(1) I must go home now. (私は今、家に帰らなければならぬ。)

(2) You mustn't run in the house. (あなたは家で走ってははいけません。)

### 解説

(1) must+動詞の原形で「…しなければならない」という意味になります。

(2) mustn't (must not)+動詞の原形で「…してはいけません」という意味になります。

### ここで覚えたい語句

clearly はっきりと dictionary 辞書 take care of ~の面倒をみる

### 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

### 2 日本語に合うように、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) I must (read / reading) this book for the test.

私はテストのためにこの本を読まなくてははいけません。

(1) We ( must / mustn't ) swim in this river.

私たちはこの川で泳いではいけません。

(2) You ( must / mustn't ) speak clearly.

あなたは、はっきりと話さなくてははいけません。

(3) ( Must / Do ) I use the dictionary?

私は辞書を使わなくてははいけませんか？

### 3 例にならって、次の[ ]内の語を並べかえ、意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) [ must / Tina / Nick / take care of ]. ティナはニックの面倒をみななければならない。

Tina must take care of Nick.

(1) [ must / I / my room / clean ].

私は自分の部屋を掃除しなければならない。

(2) [ wear / I / must / school uniform ] in Japan?

日本では制服を着なければなりませんか？

(3) [ your / must / you / keep / promise ].

あなたは約束を守らなくてはならない。

# 4—④ must・mustn't

年 組 番 名前

---

## ここで覚えない語句

company 会社	wait 待つ	remember 覚えている	quiet 静かな	polite 上品な
late 遅い	wear 着る	school uniform 制服		

今年の遠足では、途中で会社を見学することになっています。加藤先生が生徒に明日の注意事項を確認しています。

Mr. Kato : OK, every one.

Tomorrow, you are going to visit companies in groups.

Takuya : Yes. I'm going to visit a game company. I can't wait!

Mr. Kato : Remember. Be quiet and polite. Don't be late.

Kumi : Mr. Kato, do we have to wear our school uniforms?

Mr. Kato : Yes. Of course!

Koji : Can I touch the games?

Mr. Kato : No, you can't. Don't touch anything, please.

学年委員のあなたは注意事項をまとめることになりました。生徒が「しなくてはいけないこと」、反対に「してはいけないこと」について、できるだけ多く書きましょう。

(1) 「しなくてはいけないこと」

• You must \_\_\_\_\_.

• You must \_\_\_\_\_.

(2) 「してはいけないこと」

• You mustn't \_\_\_\_\_.

• You mustn't \_\_\_\_\_.

# 5-① to+動詞の原形

## 基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

- (1) I like to study about nature.  
 (私は、自然について勉強することが好き。)
- (2) I will go to the library to study.  
 (私は、勉強するために図書館に行くつもりです。)
- (3) I want something to drink.  
 (私は、何か飲むもの(飲むための何か)が欲しい。)

## 解説

「to+動詞の原形」でいろいろな意味を表すことができます。大きく以下の3つの意味(用法)があります。

- (1) 「～すること」という意味になります。want to~「～したい」もこの用法です。  
 (2) 「～するために」という意味になります。  
 (3) 「～するべき・・・」「～するための・・・」という意味になります。

上記(2)は、このように使うことができます。

A: I will go to the library. 「私は図書館に行きます。」

B: Why? 「どうして？」

A: To study. 「勉強するためです。」

※今まではwhy?と聞かれたら because~と答えていましたね。

## 1 基本文を声に出して読み、3回ずつ書いて覚えましょう。

- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本文 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_  
 英文 \_\_\_\_\_
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本文 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_  
 英文 \_\_\_\_\_
- (3) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本文 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_  
 英文 \_\_\_\_\_

# 5-② to+動詞の原形

年 組 番 名前

## 1 例のように次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、1文書きましょう。

～は・が	～する	～すること	
I	want	to learn	comic books
Min-ho	wants	to play	English
		to read	tennis

(例) 英文 ***I want to learn English.***

日本語 (私は英語を習いたい。 )

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

～は・が	～する・した	何のために(目的)
I	went to the park	to be a teacher
Aya	listened to music	to feel relaxed ※リラックスする
Taku	studied hard	to play with my friends

(例) 英文 ***I went to the park to play with my friends.***

日本語 (私は友達と遊ぶために公園に行った。 )

(3) 英文

日本語 ( )

(4) 英文

日本語 ( )

～は・が	～する	～を	～するべき・～するための
I	have	something	to drink
Tina	has	some homework	to do

(例) 英文 ***I have some homework to do.***

日本語 (私にはするべき(するための)宿題がある。 )

(5) 英文

日本語 ( )

(6) 英文

日本語 ( )

## 5-③ to+動詞の原形

年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

### ここで覚えない語句

want to ~ ~したい like to ~ ~するのが好き something to eat 何か食べる物

### 1 次の文を[ ]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I watch TV. [want to ~ を使って、~したいという文に]

I want to watch TV.

to のあとは動詞の原形!

(1) Koji visits Okinawa. [want to ~ を使って、~したいという文に]

(2) I play tennis. [like を使って、~するのが好きだという文に]

play to like、like to play どちらかな?

### 2 2つの文を、例を参考にして「to+動詞の原形」を含む1つの文にしましょう。

(例) I went to the park. Why? I played soccer. 「サッカーをするために」

I went to the park to play soccer.

(1) I got up at six. Why? I enjoyed running. 「ランニングを楽しむために」

(2) Koji went home. Why? I watched TV. 「TVを見るために」

(3) Aki studied English. Why? She traveled around the world. 「世界中を旅するために」

### 3 例にならって( )内の語を並べかえ、意味が通るように書きかえましょう。

(例) (many / do / things / to ) → many things to do.

やるべき (するための) 多くのこと

to の後は動詞の原形!

(1) ( some / read / books / to ) → \_\_\_\_\_

(2) ( many / to / places / see ) → \_\_\_\_\_

(3) ( homework / do / to ) → \_\_\_\_\_

(4) ( something / wear / to ) → \_\_\_\_\_

(5) ( something / read / to ) → \_\_\_\_\_

(6) ( to / time / study ) → \_\_\_\_\_

(7) ( a racket / play tennis / to ) → \_\_\_\_\_

(8) ( to / goodbye / time / say ) → \_\_\_\_\_

# 5-④ to+動詞の原形

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

went to ~ ~に行った in the future 将来 leave for~~へ出発する

- 1 例にならって次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。  
ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) [ to play / use / I / games / a computer ].

僕は(ゲームをするために)コンピュータを使う。

**I use a computer to play games.**

日本語の( )の部分  
は英文の後ろに来ます。

(1) [ to / I / run / at six / get up / in the park ].

私は公園で走るために、6時に起きます。

(2) [ to / Koji / comic books / likes / read ]. コウジは漫画を読むのが好きです。

(3) [ went / to / to / Tina / Kitasenju / eat / sushi ].

ティナは、すしを食べるために北千住へ行った。

(4) [ have / I / eat breakfast / time / didn't / to ] this morning.

私は今朝、朝ご飯を食べる時間がなかった。

(5) [ want / be / I / to / a teacher ]. 私は先生になりたいです。

(6) [ have / I / do / any homework / don't / to ] today.

私は今日、すべき宿題がありません。

(7) [ visited / Aya / swim / Okinawa / in the beautiful sea / to ].

アヤは、きれいな海で泳ぐために沖縄を訪れた。

(8) [ Ken / to / Raj / see / left for / India ]. ※left leave の過去形

ケンは、ラージに会いにインドへ出発した。

## 6-① 比較の文

年 組 番 名前

## 基本文を覚えましょう

- (1) Min-ho is taller than Taku. (ミンホは、タクより背が高い。)  
 (2) Koji is the tallest in his class. (コウジはクラスでいちばん背が高い)

## 解説

- (1) 2つの物や人を比べて「～よりも…」と表現する時は比較級(-er)を使い、「～より」は than ~を使います。比較級とも言います。  
 (2) 3つ以上の物や人を比べて「いちばん～」と表現する時は「the+～(-est)」(例-the tallest)を使います。これを最上級とも言います。

## 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に2回書き写して覚えましょう。

(1) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_

(2) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_

- (3) Volleyball is more interesting than baseball.  
 (バレーボールは、野球よりおもしろい。)  
 (4) Soccer is one of the most interesting sports in the world.  
 (サッカーは、世界でいちばんおもしろいスポーツの1つです。)

## 解説

interesting のような比較的つづりの長い単語の場合-er, -est をつけず、単語の前に more, the most をつけて比較級、最上級を作ります。  
 interesting の他に比較的長い単語には、以下のような語があります。  
 popular, useful, famous, important, exciting など

(3) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_

(4) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_

- (5) Aya is as old as Tina. (アヤは、ティナと同じくらいの年齢です。)

## 解説

as ...as ~は「～と同じくらい…」という意味になる。

(5) 英文 \_\_\_\_\_  
 日本語 ( \_\_\_\_\_ )  
 英文 \_\_\_\_\_

## 6-② 比較の文

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

一番長い the longest 一番おもしろい the most interesting

### 1 例のように次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、英文を3つ書きましょう。

～は		より・・・だ/いちばん・・・だ	～より/～で、の中で
This bike	is	newer	than mine
This story		larger	than rugby
India	is not	more popular	than Japan
Soccer		the highest	in Japan
Mt. Fuji		the most interesting	in this town

(例) 英文 ***This bike is newer than mine.***

日本語 (この自転車は私のものより新しい)

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

(3) 英文

日本語 ( )

### 2 意味の通る英文になるように( )内の語を適切にかえて、全文を書きなさい。ただし、( )内の語は1語とは限らないので注意しよう。

(例) Adachi-ku is ( large ) than Arakawa-ku. (より大きい)

***Adachi-ku is larger than Arakawa-ku.***

(1) This bag is ( big ) than mine. \*big - bigger - biggest

interesting は長いから・・・

(2) This movie is ( interesting ) than that one.

(3) The Shinano is ( long ) river in Japan. (最も長い)

(4) I think volleyball is ( exciting ) of all sports. (最も興奮する)



## 6-③ 比較の文

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

famous 有名な difficult 難しい as ~as... ..と同じぐらい~だ subject 教科

### 1 次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) Koji [ taller / Kana / is / than ]. コウジは、カナより背が高い。

***Koji is taller than Kana.***

(1) Japan [ larger / is / Korea / than ].

日本は、韓国より大きい。

(2) [ soccer / than / popular / more / is / baseball ] in the world.

世界では、サッカーの方が野球よりも人気があります。

(3) A: What is the most famous comic book in Japan?

B: I [ is / One Piece / popular / the most / think ]. One Piece だと思います

I

(4) [ is / math / I / than / think / difficult / more / English ].

私は、英語の方が数学より難しいと思います。

(5) The cheetah [ run / the / all animals / can / of / fastest ]. \*速く走る- run fast

チーターは、動物の中でいちばん速く走ることができる。

(6) Do [ as / as / is / you know / old / Koji ] Aya?

あなたはコウジとアヤが、同じ年齢だって知っていますか？

Do

Aya?

(7) A: What's your favorite subject?

B: [ I / English / like / the best ]. \*like ~the best で「いちばん好き」

日本語訳がなくてもできるかな？

A: Oh! Me, too.

I think [ English / the most / is / interesting / of all subjects ].

# 6-④ 比較の文

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

guess 推測する there are ~がある saw seeの過去形 the slowest 一番遅い

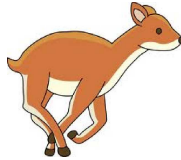
### The animal race

1. 以下の動物がレースをします。コウジが、レースの状況を話しています。以下の英文を読んで、以下の動物の順位を書きましょう。



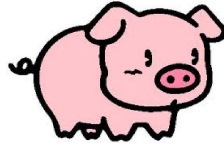
a mouse

第\_\_\_位



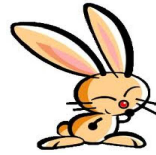
a deer

第\_\_\_位



a pig

第\_\_\_位



a rabbit

第\_\_\_位



a horse

第\_\_\_位

Now I am going to tell you about an animal race. OK? Can you guess which animal is the fastest? In the race, there are five animals, a mouse, a deer, a pig, a rabbit and a horse. Which animal do you think is the fastest and which is the slowest?

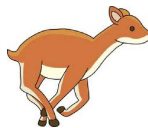
\*In the beginning, all the five animals are \*almost the same. But when I saw the race, the horse is faster than the pig. But the horse is slower than the rabbit.

And the rabbit is as fast as the deer. So the deer is faster than the horse. How about the mouse? Yes, the mouse is faster than the rabbit and the deer. That means, the mouse is the fastest of the five animals. Thank you!

In the beginning 最初は, almost the same ほとんど同じ

2. さて次のレースでは以下のような順位になりました。以下の結果を英語で表現しましょう。どれぐらい多くの英文を書けるかな。

start



goal

同じ順位でゴール



- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_

## 7-① いろいろな文型

## 基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

(1) I will give you my ball. (私はあなたに私のボールをあげます。)(2) Tina looks tired. (ティナは疲れているように見えます。)

## 解説

(1) 「give+人+物」の形で「…(人)に～(物)をあげる」という意味になります。  
他に、buy「買う」teach「教える」なども同じように使うことができます。

(2) 「look +形容詞」の形で「～に見える」という意味になります。

## 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

## 2 例のように、次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、英文と日本語を書きましょう。

～は・が		～する	～に	～を
I		give	me	some pictures
Koji	will	buy	us	a book
They		teach	him	math
Aya			her	

(例) 英文 I will give him a book.

日本語 (私は彼に本をあげます。)

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

～は・が	見える	～ように
You	look	fun
Tina	looks	interesting
It		happy
The book		tired

(例) 英文 The book looks interesting.

日本語 (その本は、面白そうだね。)

(3) 英文

日本語 ( )

(4) 英文

日本語 ( )

## 7-② いろいろな文型

年 組 番 名前

### ここで覚えない語句

gave giveの過去形 strong 強い advice 助言 bought buyの過去形

### 1 日本語を参考にして、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) Tina gave ( I / me ) a pancake last Sunday.

ティナは先週の日曜日に、私にホットケーキをくれました。

(1) Taku ( give / gave ) Tina a school badge.

タクはティナに学校のバッジをあげました。

(2) Because my brother bought a new racket, he gave ( me / him ) an old one.

私の兄は新しいラケットを買ったので、私に古いラケットをくれました。

(3) Aya ( looks / look ) nice in yukata.

アヤは浴衣を着て、素敵に見えます。

(4) Look at that sumo wrestler. He ( looks / doesn't look ) very strong.

あのお相撲さんを見て。彼はとても強そうに見えます。

(5) First, the English test ( doesn't look / didn't look ) difficult.

最初、英語のテストは難しく見えませんでした。

### 2 例にならって、次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) [ gave / Koji / five comics / me ] コウジが、僕にマンガを5冊くれた。

Koji gave me five comics. (「give 十人十もの」の形になっていますね)

(1) [ my son / a nice present / I / gave ].

私は息子に素敵なプレゼントをあげた。

(2) [ me / bought / my father / a computer ].

お父さんが私にコンピュータを買ってくれた。

(3) [ you / will / me / give / some advice ]? some advice 助言

私に助言してくれませんか?

(4) [ you / English / teaches / who ]?

誰があなたに英語を教えていますか?

## 7-③ 接続詞

年 組 番 名前

## 基本文を覚えましょう

- (1) I think Ted can dance well. (私はテッドが上手に踊れると思う。)
- (2) When I saw Aya, she smiled at me.  
(私がアヤを見たとき、アヤは私に向かって微笑みました。)
- (3) Because it's a very important place, I came here.  
(とても重要な場所なので、私はここへ来ました。)
- (4) If you come to Korea, you can stay with us.  
(もしあなたが韓国に来たら、私達と一緒に泊まることができます。)

## 解説

- (1) 主語＋think＋一で、「一だと思う」という意味になります。一の部分は「主語＋動詞」の語順になります。他に know「知っている」なども同じように使うことができます。
- (2) When＋主語＋動詞、一で、「主語が～の時、一だ」という意味になります。一の部分には「主語＋動詞」が入ります。
- (3) Because＋主語＋動詞、一で、「主語が～なので、一だ」という意味になります。一の部分には「主語＋動詞」が入ります。
- (4) If＋主語＋動詞、一で、「もし主語が～ならば、一だ」という意味になります。一の部分には「主語＋動詞」が入ります。
- ※(2)(3)(4)は文の中に when や because、if の文を入れることができます。例) She smiled at me when I saw Aya.

## 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に書き写して覚えましょう。

- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (3) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (4) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )

## 2 例のように、次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、英文と日本語を書きましょう。

～は・が		～ように
When	it is sunny,	my sister was watching TV.
Because	I came home,	I'll play outside.
If	you have time,	please call me.
	the book was fun,	I couldn't stop reading.

- (例) 英文 If you have time, please call me.  
日本語 ( もし時間があるならば、私に電話してください。 )
- (1) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )
- (2) 英文 \_\_\_\_\_  
日本語 ( \_\_\_\_\_ )

## 7-④ 接続詞

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

because ~なので when ~ ~の時に arrive at 到着する kind 親切な  
travel 旅行する something new 何か新しいもの sweets お菓子

1 次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(1) [ didn't / I / because / breakfast / eat ], I am hungry.

朝食を食べなかったので、私は空腹だ。

(2) [ I / arrived at / when / my house ], it was raining.

私が家に着いたとき、雨が降っていました。

(3) [ you / I / think / kind / are].

私はあなたが親切だと思います。

2 ジェームズ先生(Mr. James)の授業で、将来の夢“My Dream”について話すことになりました。コウジは、パイロット(a pilot)になりたいというMy Dreamを以下のように発表しました。

(例) <<コウジのメモ>>

名前	なりたい職業	理由
Koji	a pilot	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地図を見ることが好きだった。</li> <li>• 英語を使って旅したい</li> </ul>

<<コウジのスピーチ>>

Hello, everyone. I want to be a pilot. Why?

First, when I was child, I liked to look at a world map.

So I want to travel around the world with my English. I think traveling around the world give me a chance to know something new.

Second, I like to study English because I like talking with many people around the world. I think becoming a pilot is difficult. But I will do my best.

Thank you for listening.

コウジのメモとスピーチを参考に、下のEmi, Nanako, Kenji, のうち1人の生徒のなりきり、スピーチを書きましょう。

名前	なりたい職業	理由
Emi	a cake shop owner	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お菓子を食べるのが好き。</li> <li>• 新しいケーキを作りたい。</li> </ul>
Nanako	a teacher	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもが好き。</li> <li>• 教えることが好きだった。</li> </ul>

Hello, everyone. I'm \_\_\_\_\_. I want to be a \_\_\_\_\_. Why?

First, \_\_\_\_\_.

Second, \_\_\_\_\_.

Thank you for listening.

# 8-① 受け身

## 基本文を覚えましょう

年 組 番 名前

(1) English is spoken by a lot of people.

( 英語は、たくさんの人々に話されています。 )

### 解説

「～される、～されている」という時には、<be 動詞 (am, is, are など + 過去分詞形)>の形を使って表します。

### ここで覚えたい語句

is spoken 話される、be seen 見られる、be used 使われる、be played 行われる

## 1 基本文と日本語を声に出して読み、丁寧に3回書き写して覚えましょう。

(1) 英文

日本語 ( )

英文

英文

## 2 例のように、次の表のそれぞれの語句を組み合わせて、英文を3つ書きましょう。

主語	=	過去分詞	人や場所など
Tokyo Disneyland	am	seen	by eleven players
Soccer	is	spoken	at night
Many stars	are	used	in 1983
This ball	was	played	by Koji
English	were	opened	in many countries

(例) 英文 English is spoken in many countries.

日本語 ( 英語は多くの国で話されています。 )

(1) 英文

日本語 ( )

(2) 英文

日本語 ( )

(3) 英文

日本語 ( )

# 8-② 受け身

年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

## ここで覚えない語句

is sung 歌われる be built 建てられる be written 書かれる be read 読まれる

### 1 日本語を参考にして、( )内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(例) Adachi-ku ( is known / knows ) by a lot of people. 「知られている」

(1) Kyoto ( visited / visits / is visited ) by many people. 「訪問されている」

(2) This song ( is sung / sings / didn't sing ) in the world. 「歌われている」

(3) Koji ( didn't sing / was sung / was singing ) last night. 「歌わなかった」

(4) Tina ( didn't cook / wasn't cooked ) dinner yesterday. 「料理しなかった」

(5) That school ( built / was built / didn't build ) last month. 「建てられた」

(6) The windows ( closed / weren't closed / didn't close ) at night.  
「閉められなかった」

### 2 ( )の中の動詞を適する形に直し 2 語以上で「～される、～された」の受身の文を完成しましょう。

(例) Aya received a letter. It was written by Taku.  
(write) 「書かれた」

(1) Aya likes to read this interesting book. The book \_\_\_\_\_  
by young people. (read) 「読まれている」

(2) Taku likes to listen to music. The music \_\_\_\_\_ by the students.  
(play) 「演奏された」→過去形

(3) Taku: Can we see many stars in Okinawa?  
Aya: Yes, I think that a lot of stars \_\_\_\_\_ in the sky.  
(see) 「見られる」

(4) Taku: This poster is famous all over Japan.  
Tina: Yes, I know. The poster \_\_\_\_\_ by the singer, right?  
(make) 「作られた」→過去形

(5) Tina: Did you clean our classroom, Taku?  
Taku: No, we didn't.  
Tina: I see. Then our classroom \_\_\_\_\_ yesterday.  
(clean) 「掃除されなかった」→過去形

(6) Tina: Who wrote " Botchan " ? It's interesting.  
Aya: It \_\_\_\_\_ by Natsume Soseki.  
(write) 「書かれた」→過去形



# 8-③ 受け身

年 組 番 名前

## ここで覚えない語句

be made 作られる be spoken 話される be seen 見られる shop 店  
be sung 歌われる

1 次の[ ]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。ただし、文頭の語も小文字になっています。

(例) [ was / this car / in Japan / made ].  
この車は、日本で作られた。

主語は何かまず考える。

***This car was made in Japan.***

(1) [ my / was / Today's dinner / by / father / cooked ].  
今日の夕食は私の父によって料理された。

(2) [ this car / made / was / where ]?  
この自動車は、どこで作られましたか。

(3) [ spoken / not / in Japan / English / is ].  
英語は、日本では話されていません。

(4) [ seen / a lot of stars / are / tonight / in the sky ].  
今夜、夜空にたくさんの星が見られますか。

(5) [ at eight thirty / not / the shop / opened / is ]  
そのお店は、8時30分には開いていないよ。

受け身の文は、いつも「～られる」という日本語でないときもある。

(6) [ sung / by the students / that song / often / is ].  
あの歌は生徒達によく歌われています。

(7) [ Aya / this letter / was / written / by ]?  
この手紙はアヤによって書かれたのですか？

(8) [ built / was / the Taj Mahal / when ]?  
タージマハールはいつ建てられましたか？

# 8-④ 受け身

年 組 番 名前

- 1 コウジが受けている授業で「My favorite subject(教科)」について英語で書くという宿題が出されました。下の表は、コウジが作成したメモです。メモには、好きな教科、教わっている先生、先生の特徴、その教科が好きな理由が書かれています。  
例を参考にして、あなたのことについての英文を書きましょう。書けるかな。

(例) Koji's favorite subject

subject	English
teacher	Mr. Nomoto
特徴	優しく、英語が上手
好きな理由	外国人講師の先生 (ALT)と話せると楽しい

(紹介文)

At my school,

English \*is taught by Mr. Nomoto.

※is taught 「教えられている」

He is a kind teacher, and he speaks good English. I like English because I am happy when I can talk with the ALT in English.

Word bank

国語 Japanese, 数学 math, 理科 science, 社会 social studies, 音楽 music, 美術 art, 家庭科 home economics, 技術 technical arts, 体育 PE

あなたのメモ

subject	
teacher	
特徴	
好きな理由	

Word bank

性格や特徴を表す語

親切 kind 親しみやすい friendly 厳しい strict

明るい cheerful やる気がある motivated

生徒が大好き He/She loves students.

私を勇気づけてくれる He/She cheers me up.

授業の様子

おもしろい interesting 楽しい fun

わかりやすい easy わくわくする exciting

(紹介文)

---



---



---



---



---